

ボランティア・NPO

こんにちは、支援センターです。

10月は、「ボランティア活動強調月間」です。

ボランティア活動推進富山県民会議（会長 犬島伸一郎）では、心豊かでふれあいのある地域社会づくりを進めるため、毎年10月を「ボランティア活動強調月間」として、「広げようボランティアの輪」をスローガンとし、この期間中に街頭啓発活動や、富山県民ボランティア・NPO大会などを開催しています。

この機会に、ボランティアへの理解を深め、ボランティア活動への積極的な参加をお願いします。

また、地域のボランティアの集いなども数々開催されます。お近くのボランティアの集いにも足を運んでみてはいかがでしょうか？その後は、30日（金）31日（土）の富山県民ボランティア・NPO大会に是非ご来場ください。

平成21年度ボランティア活動推進富山県民会議会長表彰受表彰者決定！

ボランティア活動推進富山県民会議では、ボランティア活動の普及推進に資することを目的として、様々な分野で多年にわたりボランティア活動の実践を通じ社会貢献をしている団体並びに個人の表彰を行っています。

今年度の受表彰者は、次のとおり、個人の部12名、団体の部8団体と決定いたしました。なお、表彰式は、10月30日（金）13時30分から開催の第21回富山県民ボランティア・NPO大会式典に併せて行われます。

<個人>

氏名	住所地	推薦者
塩田 貞子	富山市	富山市
橋 富美子	黒部市	黒部市
上野 勲	黒部市	黒部市社会福祉協議会
中嶋 満里子	砺波市	砺波市社会福祉協議会
中林 佑孝	小矢部市	小矢部市社会福祉協議会
水野 洋子	富山市	富山県ナチュラリスト協会
清水 睦子	富山市	ガールスカウト日本連盟富山県支部
山下 博美	南砺市	ガールスカウト日本連盟富山県支部
城寶 マチエ	南砺市	南砺市社会福祉協議会
西村 ふみ子	南砺市	南砺市社会福祉協議会
南 時子	南砺市	南砺市社会福祉協議会
岩城 陸子	上市町	上市町社会福祉協議会

<団体>

団体名	所在地	推薦者
愛宕地区給食サービスボランティア	富山市	富山市社会福祉協議会
はとの会	高岡市	高岡市社会福祉協議会
若草会	滑川市	滑川市社会福祉協議会
黒部市民病院ボランティア「太陽の会」	黒部市	黒部市社会福祉協議会
高山舞踊研究会	黒部市	黒部市社会福祉協議会
えんなか会	砺波市	砺波市社会福祉協議会
マジックサムチップ	砺波市	砺波市社会福祉協議会
図書館ボランティア「イソップの会」	舟橋村	舟橋村社会福祉協議会

第21回富山県民

開催日：10月30日（金）12：00～16：00

31日（土）10：00～16：00

場 所：富山県総合福祉会館（サンシップ）

その1<福祉ホール>



県内のきぐるみや美味しいものが大集合だよ！

31日（土）11：00～12：00

「元気とやま！きぐるみ大集合」

★元気とやま！きぐるみ大集合ちらし（裏面）のぬりえをぬって大会に持ってきてくれると、記念品がもらえます。（先着50名です）★



ムズムズ



きときと君



メルギューくん



利長くん



チューリ君とリップちゃん



31日（土）10：00～15：20

ステージでは、子どもからシニア世代のボランティアグループによる「活動発表」があります。劇あり、歌ありで楽しく！ボランティアを感じてください。

31日（土）10：00～16：00

例年好評の屋台村がパワーアップ！昨年より出展団体も増え、各団体の活動紹介を見ながらお買い物。団体の方ともお話しをしてみてください。新しい発見があるかも～。



ここでしか、手には
いないものが、
あったりして・・・。

その2<福祉ホールまえ>

30日（金）12：00～16：00、31日（土）10：00～16：00

「収集ボランティアコーナー」（収集ボランティア団体等の活動展示とペットボトルキャップ収集）日ごろ、捨ててしまっている「ペットボトルキャップ」を集めて大会に持ってきてください。手軽に出来る「ボランティア」に参加してみましよう。



☆キャップ800個でポリオワクチン1人分になるんだって。☆

その3<6階、7階研修室>

31日（土）10：00～12：00、14：00～16：00

「ワークショップ」紙芝居にマジック、報告会、体験会、研修会や婚活セミナーまで、たーくさんの企画があります。当日参加もOKです。

ボランティア・NPO大会

<式典> (30日(金) 13:30~14:15)

ボランティア活動に貢献した個人・団体の表彰、大会アピール

<ボランティア活動に関する講演> (30日(金) 14:30~16:00)

講演会テーマ「ボランティア」に、する人・受ける人の配役はありません

講師：矢崎由美子氏（阪神淡路大震災の語り部・骨髄バンクボランティア）

(※式典、講演会に参加するには、事前の申込みが必要です。)



その4 <2階県民サロン>

30日(金) 12:00~16:00、31日(土) 10:00~16:00

「活動展示」県内のボランティア団体や学生さんの活動紹介展示です。

「ボランティア 一言メッセージ 掲示・投票」みなさんから応募のあった、「一言メッセージ」を掲示して、来場の方に投票してもらいます。

31日(土) 10:00~16:00 「スタンプラリー」館内をまわって、(ハーティ)を集めてね。先着100名様に第21回大会の記念グッズを進呈します。



県内各地の「ボランティアの集い」等の開催予定(10月)

	イベント名	日時	場所	問い合わせ
(富山市)	すこやか ふれ愛フェア	10月4日(日) 10:00~14:00	福祉プラザ・ウィンディ 前芝生広場	富山市社会福祉協議会 大沢野支所 076-467-1294
(富山市)	おおやまふれあい開運まつり	10月10日(土) 11:00~15:00	大山町中央商店街	富山市社会福祉協議会 大山支所 076-483-4111
(富山市)	第19回ふれあい広場in婦中	10月17日(土) 10:00~14:00	婦中保健福祉センター	富山市社会福祉協議会 婦中支所 076-469-0775
(氷見市)	ひみボランティアのつどい	10月24日(土) 10:00~15:00	氷見市いきいき元気館	氷見市社会福祉協議会 0766-74-1800
(滑川市)	滑川市社会福祉大会・ボランティアの集い	10月24日(土) 10:00~15:00	滑川西地区コミュニティーセンター 滑川市西地区公民館	滑川市社会福祉協議会 076-475-7000
(砺波市)	砺波市ボランティアフェスティバル	10月24日(土) 10:00~14:00	庄川水記念公園 お祭り広場	砺波市社会福祉協議会 0763-32-0294
(上市町)	福祉ふれあいフェスティバル	10月24日(土) 9:30~13:00	上市福祉保健総合センター	上市町社会福祉協議会 076-473-9300
(朝日町)	第17回朝日町ボランティアの集い	10月16日(金) 13:30~16:00	アゼリアホール	朝日町社会福祉協議会 0765-83-1002

平成21年度第1回・第2回NPOマネジメント研修を開催しました！

7月31日（金）「第1回NPOマネジメント研修」を開催しました。全国各地でNPOのマネジメントをテーマとした研修会の講師としてご活躍の松本修一さん（V・マネジメント代表）を講師にお招きし、「NPOの組織運営のポイント一人が集まる組織とするためにー」と題して、組織を運営していく際のポイントについて学びました。

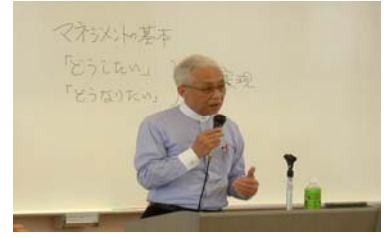
受講者の感想は、ほとんどが、「大変参考になった」、「今後の活動に活かしたい」といったものであり、今後それぞれの運営において実践いただければと思います。

また、研修終了後には、松本さんを囲んで、受講者有志による懇親会を開催いたしました。NPOの方々の質問に対し、松本さんからは的確なアドバイスをいただくなど、大変有意義な時間を持つことができました。

9月29日（火）「第2回NPOマネジメント研修」を開催しました。NPOのリスクマネジメントに関する専門家であるNPOリスク・マネジメント・オフィスの中原美香さんを講師にお招きし、「NPOのためのリスクマネジメント」と題して、NPO活動を行う上で必要なリスクマネジメントについて学びました。

「リスクとはなにか」、「リスクマネジメントとは何か」に始まり、リスクマネジメントの必要性やリスクに強い組織づくりの方法など、NPOに必要なリスクマネジメントの基本的事項について、分かりやすくお話ししていただきました。

参加者が少なく、事務局としては残念でしたが、大変ためになる話であったと思います。



V・マネジメント 松本修一氏



「災害救援ボランティア本部設置訓練」を実施しました。

9月5日（土）の県総合防災訓練実施に合わせて、支援センターでは富山県と富山県社会福祉協議会と連携して県災害救援ボランティア本部の設置訓練を行いました。この訓練は一昨年から実施しているもので、今年は黒部市・入善町・朝日町で災害が発生したとの想定に基づき、3市町と県災害救援ボランティア本部との間で本部の立ち上げや情報伝達のシュミレーション等を行いました。



「災害救援ボランティア連絡会」を開催しました。

7月30日（木）に、平常時からの情報交換や交流・連携を深め、災害時における救援ボランティア活動を円滑にするために、行政及びボランティア関係機関・団体で構成する災害救援ボランティア連絡会を開催しました。

「NPO基礎講座」を開催しました。

7月25日（土）に、NPOの基礎知識を学ぶことを目的として、「平成21年度NPO基礎講座」を開催しました。

まず、県男女参画・ボランティア課の老田主任から、NPOとは何か？ NPOとボランティアの違いとは？など、NPOについての基礎知識について講義を受けた後、NPO法人「ネットワークアシストたかおか」愛eye（あいあい）プロジェクト及び地域プロジェクトスタッフの池田信正さんと水橋ミニクラブ「アドベンチャーじょうじょう」代表の高松朱音さんから、団体の活動内容や始めたきっかけやについて、話をいただきました。

参加者の方からは、NPOの基礎について学ぶことができた。実際に活動していらっしゃる方の思いや課題点が聞けたことがよかった、という意見がありました。



NPO法人設立講習会を開催しました。

9月9日（水）に「平成21年度NPO法人設立講習会」を開催しました。

まず、県男女参画・ボランティア課の前川主事からNPO法人を実際に設立する際の手続きの流れや必要な書類について講義を受けました。続いて、支援センター職員がNPO法人への支援制度について説明したあと、北陸税理士会公益対策部長の若井英忠税理士からNPO法人の税務について講義を受けました。次回の設立講習会は、2月上旬に開催する予定です。詳細は、後日、ちらし等でお知らせします。

～ NPO法人紹介 ～

新しくNPO法人となった団体や面白い取り組みをされている団体などを紹介するコーナーです。今回は、射水市の「NPO法人黒河竹炭友の会」の高林代表にお聞きしました。

Q1 法人の活動内容をお聞かせください。

地元（黒河地区）の竹林の整備と伐採した竹を利用した竹炭の製造を主な活動としています。

竹炭は、風呂に入れるとお湯が弱アルカリ性となり、炭のミネラルも放出され肌がすべすべになり、温泉気分を味わうことができます。また、皮膚病にも効果があるとされています。小杉ふれあいセンターや大門コミュニティセンターなどで使用してもらい、利用者の多くに満足いただいています。さらに、冷蔵庫やトイレなどの脱臭剤としての利用や、炊飯時に炊飯器に入れ、ふっくらした美味しいご飯を炊きあげるといった利用の方法があります。

昨年は約700本の竹を伐採しましたが、竹炭製造に利用可能なものは約1割で、残りの竹は細かく裁断しチップ化しました。それらは、堆肥、エコ発電の燃料、紙パルプの原料などへの有効活用を考えています。

また、整備した竹林を活用して、日頃里山には縁の遠い子供達に竹の子堀体験をしてもらいました。

名称：特定非営利活動法人黒河竹炭友の会
事務所：射水市東太閤山2丁目77番地
代表：高林 信二



Q2 活動のきっかけをお聞かせください。

黒河地区には約27haの竹林が広がっていますが、手入れされずに放置されているところが多くあります。生命力が旺盛な竹は、放置しておくと周囲の畑や森林を侵食します。放置竹林は、夏に蚊が大量発生する、道路沿いでは雪で枝が道路を覆うなど、環境面、景観面からも問題だと思っていました。

そうした問題を解決するため、平成17年4月に地区の住民6名で「黒河竹炭友の会」を設立しました。

長年放置された竹林の整備には多くの労働力が必要であり、高齢者の集まりである会員だけでは、作業は大変困難です。また、竹炭販売による資金だけでは機械器具の整備も簡単には進みません。

このため、平成20年6月、社会的信用度を高めて、より多くの会員・協力者の確保、行政・企業等からの資金の獲得、さらには地区の障害者施設の共同作業所に竹炭製品を無償提供し障害者の生活支援にも貢献することを目指して、NPO法人化しました。

Q3 今後の取組みや課題などについてお聞かせください。

現在会員は19名で、ほとんどが65歳以上の高齢者です。竹の伐採、切断、炭焼きなどの一連の竹炭の製造作業の工程は、高齢者にとってはかなりきついものです。また、危険も伴います。

そのため、できるだけ作業の機械化を進め、高齢者でも、楽に、安全に作業を行うことができるようにしたいと考えています。しかし、資金の手当てをどうするかが課題で、頭の痛いところです。

会員が高齢化していく中で事業を継続していくには、リーダーとなる後継者の育成や若い会員・協力者の確保が必要だと考えています。

今年は地区の企業から竹林整備作業への協力の申出があるなど、少しずつ支援の輪も広がってきていますが、より多くの会員・協力者の確保、リーダーの育成に取り組みたいと考えています。



支援センター 相談会・講習会情報

今後開催予定の研修会等の情報をお知らせします。

NPO法人会計税務個別相談会相談者募集

日時：11月13日（金）10:00～17:00

場所：富山県総合福祉会館602号室

相談時間：原則1団体あたり30分または60分

講師：公認会計士・税理士 千田 篤氏

内容：NPO法人の会計及び税務事務全般に関する個別相談会

相談料：無料

第2回NPO会計税務集中講座（実践者編）

1月に実践者向けの講座を予定しています。

詳細につきましては後日支援センターのHPやちらし等でお知らせしますので、是非ご覧ください。

第3回NPOマネジメント研修「事例から学ぶNPOの成功と失敗の別れ道」

すべてのNPOの運営がうまくいっているわけではありません。全国各地のNPO運営の成功例と失敗例の紹介、それらの成功と失敗の原因の分析などを通じてNPOの運営のポイントを学びます。

日時：11月27日（金）13:30～16:30

場所：富山県総合福祉会館（サンシップ）6階601号室

定員：40名（先着順） 参加費：1,000円

講師：NPOコミュニティビジネスサポートセンター 代表 永沢 映氏

第4回NPOマネジメント研修「NPOの情報発信力・広報力向上のポイント（仮称）」

自分達の思いや活動内容を多くの人に知ってもらいたい、そして問題意識を共有してほしい、活動に対する支援をしてほしいとお考えのNPOは多いはず。そうした思いを伝える際のポイントを学びます。（詳細は未確定。）

日時：12月18日（金）10:30～17:00（12:00～13:00 休憩）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップ）6階601号室

定員：40名（予定） 参加費：1,000円（予定）

講師：NPO法人市民活動センター神戸 事務局長 実吉 威氏

NPOなんでも相談室（支援センターに相談があったものを編集して掲載しています。）

Q 事業ごとに共通経費を按分したいのですが、どのようにすればいいのですか？

A 共通経費の按分の方法は、特に決まったものではありません。各団体で按分の基準を決めて区分し、決めた按分基準を継続的に適用することになります。

例：（人件費）就労の割合で按分する。・・・就労時間で按分など。

（家賃）使用割合で按分する。・・・使用面積で按分など。

「平成21年度ボランティア・NPO活動団体実態調査」へのご協力をお願い

県では、ボランティア活動やNPOに関する今後の施策の参考とするため、県内のボランティア団体やNPOなどの民間非営利活動団体に対し、活動の実態を調査するため「平成21年度ボランティア・NPO活動団体実態調査」を実施しています。

回答期限は10月6日（火）となっておりますので、まだ回答されていない団体におかれましては、どうか回答にご協力いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

富山県民ボランティア総合支援センター

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内

TEL 076-432-2987 fax076-432-2988

URL <http://www.toyamav.net/>

E-Mail info@toyamav.net